学校だより　指宿市立池田小学校

夢があるから 強くなる

7月号

学校教育目標：夢をもち ともに学び たくましく未来を拓く 池田の子

創立150周年式典終了の御報告

校長　石橋　三恵

指宿市立池田小学校創立150周年記念式典　　令和８年７月11日　指宿白水館伝承館にて

おかげをもちまして、去る７月11日、本校創立150周年記念式典を挙行し、無事終了いたしましたことをご報告申し上げます。当日は天候にも恵まれ、実行委員はじめ保護者の皆様、地域の皆様の御尽力により、記憶に残る式典となりました。保護者や地域の皆様方には、多大なる御理解と御協力を頂きましたことを深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

本校は明治9年、庄屋の家屋を利用した「村落小学校」として開校して以来150年、3038名の子供たちが巣立ち、それぞれの歩みを重ねてこられました。

この150年の歴史は、本校を大切に思い、支えてくださった地域の皆様、保護者の皆様、卒業生の皆様、そして歴代教職員の皆様、お一人お一人の温かな思いが脈々と受け継がれてきたことによるものであり、その積み重ねが今日の礎となっております。

150周年は、これまでの輝かしい歴史を祝う日であるとともに、その思いを未来へ受け継ぐ新たな出発の日でもあります。

今年、この節目の年をともに歩む23名の子供たちは、互いに理解し合い、それぞれが日々の学びに真摯に向き合っています。その姿は、先人の皆様が守り育ててこられた本校の精神を受け継ぐ姿そのものです。この子供たち一人一人の歩みが、151年目、そしてその先へと続く本校の歴史を紡ぎ、それぞれの未来をたくましく切り拓いていくものと信じております。

池田の皆様と長年親交のある川淵三郎氏は、折に触れて「夢があるから強くなる」という言葉を池田の子供たちへ贈ってくださっていますが、川淵氏は「シュートなくしてゴールなし」とも語っておられます。

私たち教職員は、地域や保護者の皆様と力を合わせ、子供たちが安心して学び、自らの夢や目標に向かって果敢に挑戦できる、「安心してシュートし続けられる」学校づくりに、これからも全力で努めてまいります。

今後とも保護者・地域の皆様方には、御理解と御協力を頂き、池田小学校の更なる発展を温かく見守っていただきますようお願いいたします。